

## 2003 年 4 月の東北地方の天候

### 【 4 月の特徴 】

- ・ 中旬の高温
- ・ 下旬の東北日本海側の多雨

#### ( 1 ) 概況

天気は概ね周期的に変化した。

中旬は、南から暖かい風が吹き込む日もあって東北南部を中心に今年初めての夏日となるなど、気温はかなり高かった。また、下旬は低気圧が日本海から三陸沖に短い周期で通過したため、東北日本海側の降水量はかなり多かった。

月平均気温は高い。月降水量は東北日本海側でかなり多く、東北太平洋側で平年並。月間日照時間は東北北部で平年並、東北南部でかなり少ない。

#### ( 2 ) 天候経過

上旬： 天気は周期的に変化した。2日は日本の南海上を進んだ低気圧、5日は日本の南岸から三陸沖に進んだ低気圧、8～9日は日本海から三陸沖に抜けた低気圧や前線の影響で東北南部を中心に雨となったが、その他の日は高気圧に覆われ晴れた。また、6日は三陸沖で低気圧が発達したため東北地方では気圧の傾きが急となり、強風により交通障害の発生した所があった。

なお、8日は福島と小名浜、9日は仙台で桜が開花した。

平均気温は平年並。降水量は、東北北部で少なく、東北南部で多い。日照時間は、東北日本海側で平年並、東北太平洋側で多い。

中旬： 12日と19～20日は低気圧や前線の影響で雨となったが、その他の日は高気圧に覆われ概ね晴れた。

17～18日は南から暖かい風が吹き込んだため各地で気温が上がり、17日の最高気温は福島で28.9、山形で27.1、仙台で26.9 など、18日は白河で26.7 と東北南部を中心に今年初めての夏日となった。

なお、12日は酒田、14日は山形、16日は秋田と盛岡、17日は宮古、20日は青森で桜が開花した。

平均気温はかなり高い。降水量は平年並。日照時間は平年並。

下旬： 期間の前半は低気圧や前線が短い周期で通過し、曇りや雨の日が多かった。その後、27～29日は高気圧に覆われ晴れたが、30日は低気圧や前線の影響で雨となった。低気圧が日本海から三陸沖に進んだため、東北日本海側の降水量はかなり多くなった。

なお、22日は八戸で桜が開花した。

平均気温は平年並。降水量は東北日本海側でかなり多く、東北太平洋側で平年並。日照時間は少ない。

注) 気候統計値は、東北地方にある 17 地点の气象台、測候所、特別地域気象観測所の観測値より求めています。  
細分地域については 3 ページ目脚注を参照して下さい。  
平年値の統計期間は 1971-2000 年です。階級区分については、2 ページ目脚注を参照して下さい。

( 3 ) 月統計値の極値・順位の更新

( 月平均気温、月降水量、月間日照時間の3位まで。 )

極値・順位更新はなし。

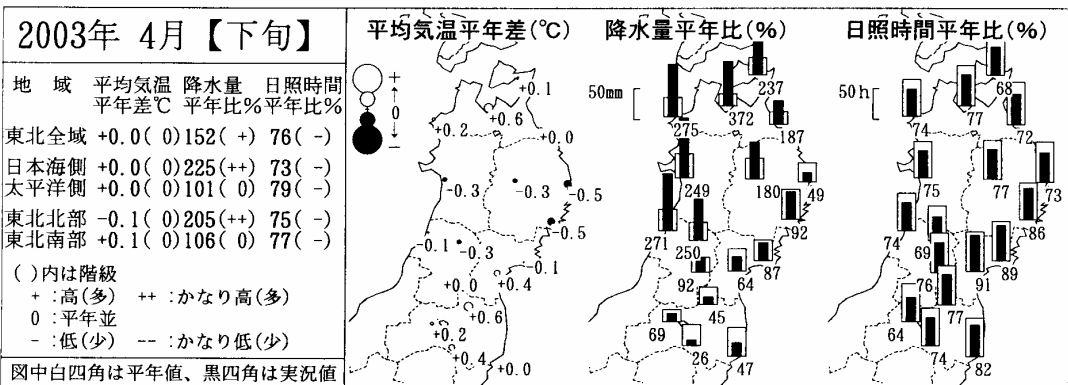
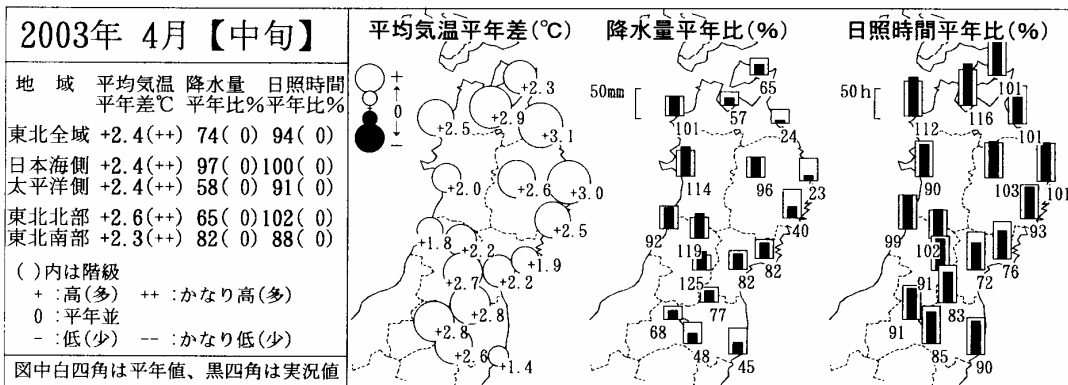
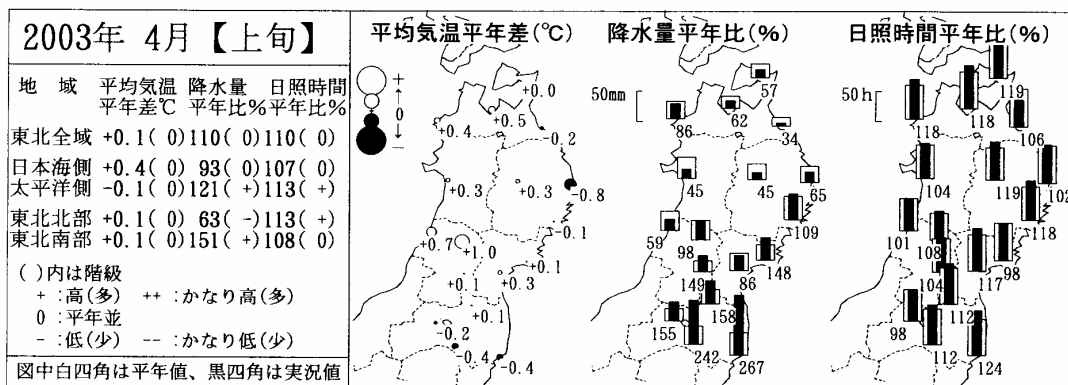
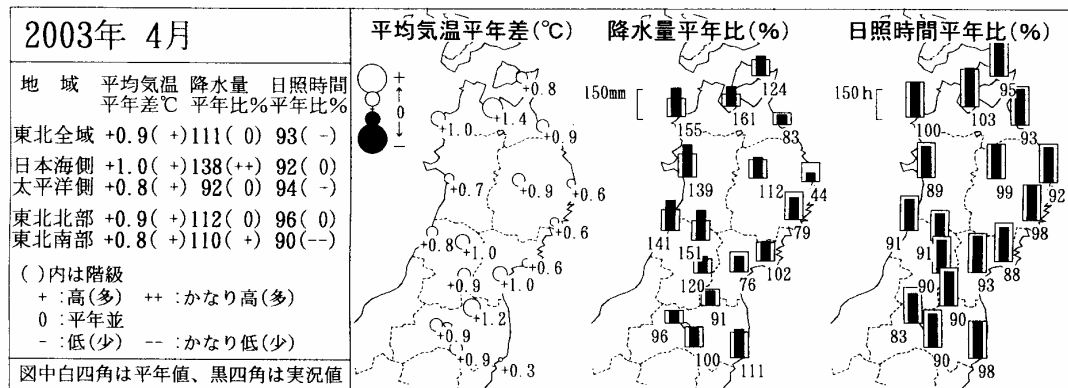
( 4 ) 月気候表 ( 2003 年 4 月 )

地 点	月平均気温(平年差)			月降水量(平年比)			月間日照時間(平年比)		
			階級	mm	%	階級	h	%	階級
青森 深浦 むつ 八戸	9.3	(+1.4)	+ *	97.5	( 161 )	+ *	193.1	( 103 )	0
	9.3	(+1.0)	+	144.5	( 155 )	+ *	175.4	( 100 )	0
	8.0	(+0.8)	+	100.5	( 124 )	+	184.6	( 95 )	0
	9.2	(+0.9)	+	49.0	( 83 )	0	180.1	( 93 )	
秋 田	9.9	(+0.7)	+	163.0	( 139 )	+ *	156.3	( 89 )	
盛岡 大船渡 宮古	9.3	(+0.9)	+	105.0	( 112 )	0	173.1	( 99 )	0
	9.6	(+0.6)	+	109.0	( 79 )	0	173.1	( 98 )	0
	9.3	(+0.6)	+	42.0	( 44 )		176.4	( 92 )	
仙台 石巻	11.1	(+1.0)	+	75.0	( 76 )	0	177.7	( 93 )	
	9.8	(+0.6)	+	94.0	( 102 )	0	169.2	( 88 )	*
山形 新庄 酒田	10.7	(+0.9)	+	81.5	( 120 )	+	161.8	( 90 )	
	9.1	(+1.0)	+	148.5	( 151 )	+	136.8	( 91 )	
	10.6	(+0.8)	+	149.0	( 141 )	+ *	156.9	( 91 )	
福島 若松 白河 小名浜	12.5	(+1.2)	+	72.0	( 91 )	0	170.3	( 90 )	
	10.8	(+0.9)	+	61.0	( 96 )	0	146.7	( 83 )	
	10.7	(+0.9)	+	100.0	( 100 )	0	165.5	( 90 )	
	11.4	(+0.3)	0	142.5	( 111 )	0	182.9	( 98 )	0

観測値欄の記号は、×：欠測 )：欠測日を含む -：現象なし ---：観測をしていない  
階級は +：高い(多い) 0：平年並 :低い(少ない) \*は「かなり」を表す

注) 階級は「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の3階級とし、それぞれの階級幅は、1971～2000年の30年間に  
おいて出現した値を等確率(33.3%)に区分しています。また、低い(少ない)方または高い(多い)方から出  
現率10%の範囲を、それぞれ「かなり低い(少ない)」、「かなり高い(多い)」と表し、補足的に用います。本資  
料の本文にある階級の表現も、「かなり低い(少ない)」、「かなり高い(多い)」に該当する場合はそのよう  
に記述し、細分地域により階級表現が異なる場合は地域を細分して記述しています。

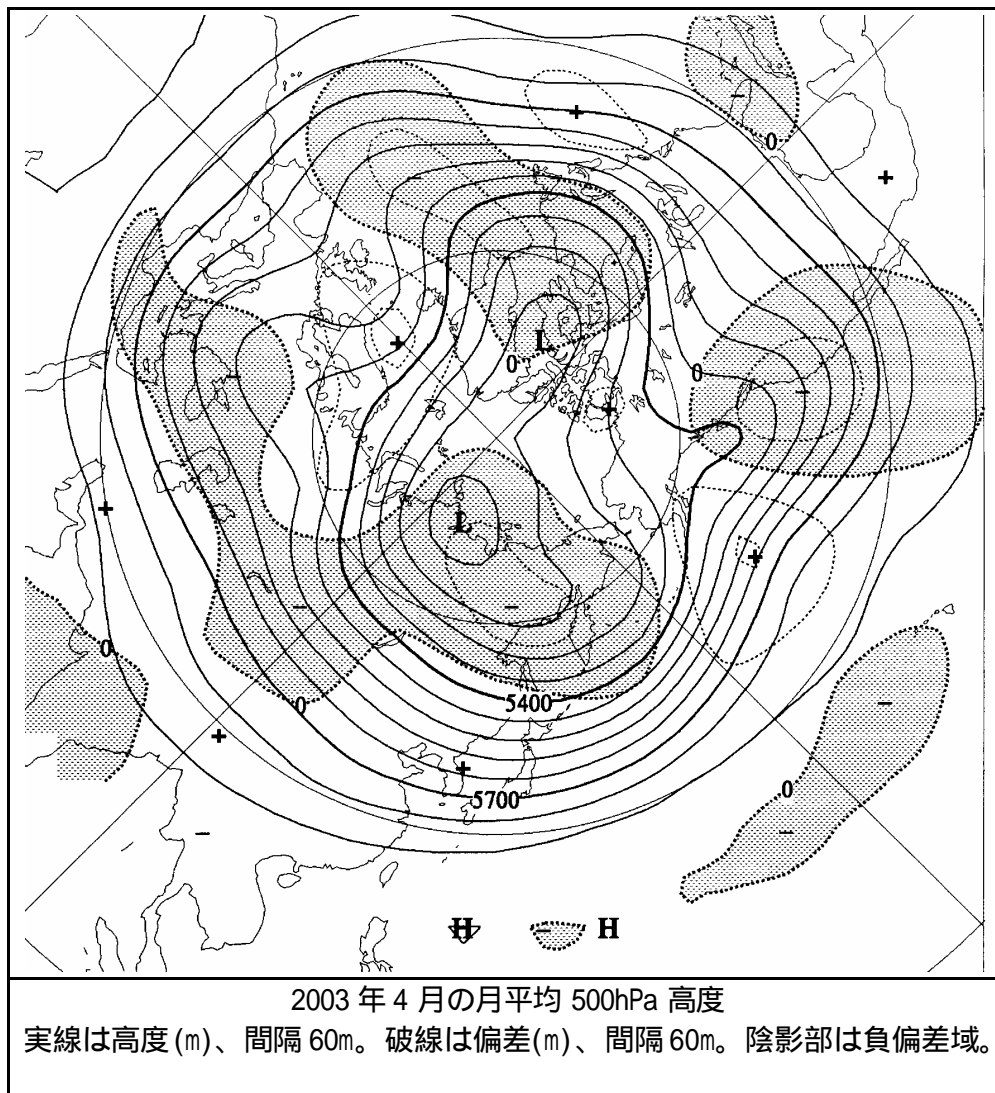
( 5 ) 2003 年 4 月の月・旬平均 ( 合計 ) 値の平年差 ( 比 )



注 ) 細分地域

東北日本海側 : 青森県津軽地方、秋田県、山形県、福島県会津地方  
 東北太平洋側 : 青森県下北・三八上北地方、岩手県、宮城県、福島県中通り・浜通り地方  
 東北北部 : 青森県、秋田県、岩手県  
 東北南部 : 宮城県、山形県、福島県

( 6 ) 2003 年 4 月の循環場の特徴



極東域で見ると寒冷低気圧がタイミル半島にあって、シベリアからカムチャツカ半島付近は強い負偏差となった。一方、日本付近は広く正偏差に覆われたため、寒気の南下は少なく、東北地方の月平均気温は平年より高かった。

偏西風の流れは東西流が卓越し、天気は周期的に変化した。

なお、中旬後半には台風第 2 号の影響もあって日本の南で高気圧が強まり、日本付近は強い正偏差に覆われた。このため、中旬の気温はかなり高く、東北南部を中心に今年初めての夏日を観測した。